

## ■人物紹介（NPC）

- ・結城 弥子（ゆうき やこ） →死亡

篠山高校 1 年 5 組。帰宅部だった。怖い話やオカルティックな話が好きな女の子だった。「殺された女生徒」の話を竜一達にした後、行方をくらます。夜の学校で 1 人怯え、ロッカーに隠れていたところを竜一達に発見されるが、その後命を落とす。

- ・庄司 芽衣（しょうじ めい）

篠山高校 2 年生。新聞部。好奇心の塊であらゆることにアンテナが高く、目ざとい。夜の学校にたびたび呼ばれており、学校の怪談にまつわることを調べている。

- ・前野 卓（まえの すぐる） →死亡

篠山高校 1 年 5 組の元クラス担任。既婚者でありながら山村和葉と禁断の関係にあった。和葉の告白を聞き、何を考えていたのか、今ではもうわからない。

- ・昼田 義則（ひるた よしのり）

篠山高校の教頭。この高校の中で最も勤務歴が長い。学校の怪談を調べる生徒達を疎ましく思っているようで、生徒達に協力する笹山先生にプレッシャーをかけていた。

- ・三重 八重子（みえ やえこ）

50 絡みの保健室の先生。噂話好きで、誰にでも分け隔てない態度をとる。いつも何か食べていて、保健室に来た生徒にもよくおすそ分けしている。

- ・大西 健（おおにし けん） →死亡

篠山高校 1 年 6 組。坊主頭で、女性に弱いお調子者。サッカー部であり、お堅い柿川をいつもからかい絡んでいた。

- ・田中 龍雄（たなか たつお）

町内唯一の総合病院の先生。40 代半ば。ここに勤務して 10 年ぐらいになる。洋大や静の主治医。

- ・鈴木 祐太（すずき ゆうた）

高校よりやや離れた集落の酒屋で働く 20 代半ばの青年。祖母のマツと共に住んでいる。無口で冷静。過去の行方不明者である浅木涼子の当時の恋人であり、何らか事情を知っていると思われるのだが...

- ・鈴木 一子（すずき いちこ） →死亡

矢城幸太郎に殺され、文字通り食された少女。矢城のクラスメイトの姉でもある。

・咲山 輝彦（さきやま てるひこ） →死亡

篠山高校 1 年 5 組。剣道部だった。生まれつき身体が弱く、それ故強くあろうとした。保健室仲間のむやみに連帯感を持っていた。

・松尾 大地（まつお だいち） →死亡

篠山高校 3 年 2 組。軽音楽部だった。他の被害者達（PC 達）との接点が殆どなく、唐突に夜の学校に現れた。

・八嶋 伊吹（やしま いぶき）

篠山高校 1 年 4 組。サッカー部マネージャー。面倒見がよく、テーピングの腕前には定評がある。怖がりで、どっちつかずな一面もある。

#### ■人物紹介（PC）

・鬼無里 竜一（きなさ りゅういち） →死亡 【プレイヤー：Htk】

篠山高校 1 年 5 組。野球部期待のスラッガーだった。成績はすこぶる悪く、授業中いつも寝ていたが、とにかく明るく、いつも物事の中心にいる様な人柄だった。

・米原 洋大（まいばら ようだい） 【プレイヤー：ミサイル】

篠山高校 1 年 5 組。陸上部（槍投げ）。友だち思いで行動派だが、どこか理性的でまとめ役。夜の学校に巻き込まれてからは段々と荒んできている。足と背中に深い傷を負った。

・影乃 静（かげの しずか） 【プレイヤー：包丁】

篠山高校 1 年 5 組。帰宅部。成績は非常に優秀だが、性格は陰気で引っ込み思案。スカイプルーの「左目の力」により、物体にかりそめの命を持たせることができる。

・鬼無里 火産夜（きなさ かぐや） 【プレイヤー：Htk】

篠山高校 1 年 5 組。帰宅部。鬼無里竜一の従姉妹であり、慕う竜一がいなくなってからは、おとなしかった性格が躁鬱へと一変した。一族に伝わる炎を生み出す「火結びの力」を持つが、度々暴走する。

・夢元 九治（ゆめもと きゅうじ） 【プレイヤー：ND】

篠山高校 1 年 5 組。片手が義手の、いわゆる不良。世話焼きの美里とは幼馴染以上の絆があった。夜の学校にて暴走した火産夜の炎から美里をかばい、全身火傷の重傷を負う。

・篠原 美里（しのはら みさと） →死亡 【プレイヤー：桜】

篠山高校 1 年 5 組。メガネの少女。何かと面倒を見ていた九治とは幼馴染以上の絆があったが、実は人一倍寂しがりやだった。

・本場 守（ほんば まもる） 【プレイヤー：マノール】

篠山高校 1 年 5 組。野球部の優秀なキャッチャー。どもりがちで野暮ったい印象だが、誠実で意外と器用。行方をくらました竜一を心配していた。

・春日 冷音（かすが れいね） →死亡 【プレイヤー：桜沢】

篠山高校 1 年 5 組。引っ込みがつかなくなることがたまにあるが、かわいい物好きの普通の少女だった。感覚が鋭く、小さな違和感や遠い音を聞き分けるのが得意だった。

・秋ヶ丘 桜子（あきがおか さくらこ） →死亡？ 【プレイヤー：アキ】

篠山高校 1 年 5 組。いつも「ディアさま」と呼ぶ黒猫のぬいぐるみを持っており、自分には靈感があると信じていた。かんしゃく持ちで精神的に幼い部分があった。

・山村 和葉（やまむら かずは） 【プレイヤー：イン】

篠山高校 1 年 5 組。前野先生の子を妊娠している。父のみの片親であるためか、人の気持ちを必要以上に汲み取れ、過敏に反応する節がある。夜の学校の「黒い亡者」により、手足が壊死している。

・矢城 幸太郎（やしろう こうたろう） →死亡 【プレイヤー：たんたん】

篠山高校 1 年 6 組。帰宅部。人当たりのいいおとなしい文学少年だったが、裏では女性を切り刻み食す殺人快楽者という顔を持っていた。

・笹原 弥生（ささはら やよい） 【プレイヤー：アキ】

儂げな色気を漂わせる若い美術教師。1 年 5 組の副担任だったが、前野先生がいなくなり正式に担任となる。優しいが、それは人を信じきれない裏返し。夜の学校で負傷が多いが、意外と傷の治りは早い。

・悩見沢 むやみ（なやみざわ むやみ） 【プレイヤー：有檻】

篠山高校 1 年 5 組だが、虚弱体質のため保健室登校をしている。地元の名士の家柄でいわゆるお嬢様。頭脳明晰ではあるが、夜の学校ではたびたび心が壊れ、大切な友人も失っている。

・高良 亜麻音（たから あまね） →死亡 【プレイヤー：青いゴッグ】

篠山高校 1 年 6 組。美人だが、不良で男にだらしがなかった。夜に矢城を誘惑、2 人っきりになるが、本性を表した彼に刺され、足を切り落とされる。

・柿川 智也（かきがわ ともや） 【プレイヤー：りん】

篠山高校 1 年 6 組。サッカー部。風紀委員であり真面目で冷静。生徒会長を目指している。夜の学校では千弥子を守りながら、しかし友人達を切り捨ててしまう。

・烏丸 千弥子（からすま ちやこ） 【プレイヤー：にゃ】

篠山高校 1 年 6 組の転校生。毒気を抜くような関西弁の少女。人には見えないものが見えてしまう時があり、学校に異様な感じを覚えていた。しかし臆病なため、夜の学校では何度も恐慌状態に陥った。

・矢城 鋼（やしろう こう） 【プレイヤー：たんたん】

篠山高校の行方不明者頻発を捜査する隻眼の刑事。矢城幸太郎の父親。息子の愚行を知り、そのまま夜の学校へ。磔になった息子の変わり果てた姿と対面している。

・蟹星 美園（かにぼし みその） 【プレイヤー：青いゴッグ】

オカルト雑誌の記者。野心があるが、手段を選ばず強引なやり方をとることもある。学生とは別の角度から学校の怪談に関わっていく。連続する夜の学校の怪異に、その行動力で立ち向かう。

・糸河 隼斗（いとかわ はやと） 【プレイヤー： 】

篠山高校 1 年 5 組。サッカー部でなぜか柿川をライバル視している。真っ直ぐな性格で、周囲を盛り立てる雰囲気を持っている。姉の影響で天文に詳しい。

#### ■犠牲者達

・結城 弥子（NPC）

暴走した火産夜の炎に焼かれ、洋大の腕の中で死亡。今は夜の学校を彷徨う亡者となっている。

・鬼無里 竜一（PC）

見つけた弥子や他の友人達を逃がし、盾になる様に死体運搬係に切り刻まれ、死亡。バラバラに切り刻まれ、どこかへ運ばれて行った。

・篠原 美里（PC）

大火傷で動けない九治を庇うように、死体運搬係のメスに貫かれ、死亡。九治が目覚めると、そこには血溜りしか残っていなかった。

・秋ヶ丘 桜子（PC）

日本人形の教室に閉じ込められ、人形に囲まれ発狂。人形となった。無限の狂気に晒されている。救う方法があるはずだ、と和葉は直感している。

・前野 卓（NPC）

渡り廊下の屋根から転落し、「黒い亡者」に身体を引き裂かれ、死亡。落下する間際、和葉に手を伸ばすも、見殺しにされた。今は佇む亡霊となっている。

・高良 亜麻音（PC）

日本人形の教室にて、矢城に負ぶさったまま狂気に蝕まれ、人形となる。直後、矢城に踏み碎かれる。

・大西 健（NPC）

柿川に見捨てられ、水飲み場で止める者もなく粘り水を飲み続け、内部から破裂、死亡。腐乱し強烈な異臭を放っている。

・矢城 幸太郎（PC）

殺人快楽者としての本性を表したが、柿川に階段から突き落とされ気絶。そのまま死体運搬係に切り刻まれた。階段の踊り場に足の無い死体として現れている。

・咲山 輝彦（NPC）

倉庫にて、暴走した火産夜の炎に焼かれ、むやみの目の前で死亡。

・松尾 大地（NPC）

3年2組教室前の細い橋でバランスを崩し、洋大の努力も空しく、暗い穴に音も無く消えた。

・春日 冷音（PC）

1階職員用昇降口にて、角を曲がった出会い頭に死体運搬係に切り裂かれ、死亡。